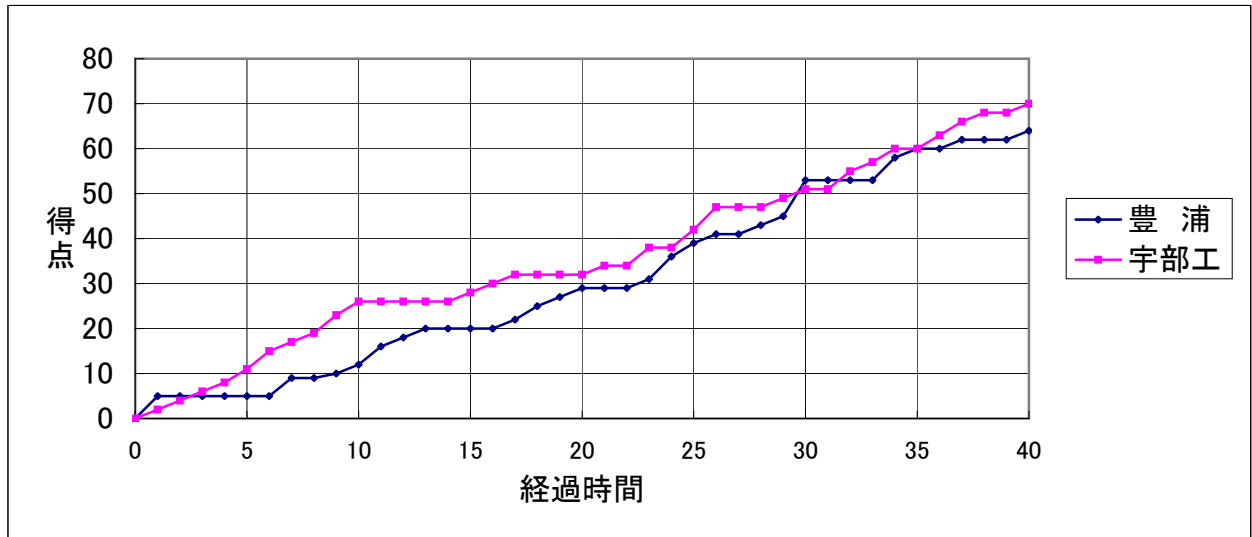


大会名	第49回中国高等学校バスケットボール 選手権大会山口県予選会	A-3	13:30	男子 決勝	
		豊浦 64 ●		$\left( \begin{array}{r} 12 - 26 \\ 17 - 6 \\ 24 - 19 \\ 11 - 19 \\ - \end{array} \right)$	70 宇部工 ○
		●			○
期日	2005年(平成17年)4月18日(月)				
会場	下関市体育館				

主審 渡辺 博史

副審 有澤 重行



## 豊浦

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	中原 勇喜	0	0	0	0	0
○ 5	小田 祐輔	2	0	1	0	3
6	野津 宙騎	0	0	0	0	0
7	真丸 博光	0	0	0	0	0
8	高橋 輝行	0	0	0	0	1
9	佐々木 義明	0	0	0	0	0
○ 10	坂根 有哉	7	1	2	0	5
11	河本 裕一	5	0	2	1	1
○ 12	岸田 卓也	14	4	1	0	2
○ 13	徳富 斗雷	18	0	7	4	1
◎ 14	三池 将隆	17	0	7	3	2
15	渡辺 純平	0	0	0	0	0
16	山中 潤二	0	0	0	0	0
17	野口 飛鳥	0	0	0	0	0
18	岩本 康平	1	0	0	1	0
コーチ	中村 浩正					
合計		64	5	20	9	

## 宇部工

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	三田 悠貴	12	0	5	2	0
5	摩嶋 憲樹	0	0	0	0	0
6	森山 輝	0	0	0	0	0
○ 7	池野 聖	11	1	4	0	3
8	濱田 将継	23	3	7	0	0
○ 9	藤井 正也	8	0	4	0	4
○ 10	岩木 祐弥	0	0	0	0	0
○ 11	森山 貴幸	14	1	5	1	4
12	大久保 学	0	0	0	0	1
13	吉山 孝文	0	0	0	0	0
14	片野 浩稔	0	0	0	0	0
15	室積 涉	0	0	0	0	0
16	神代 聖太	0	0	0	0	0
17	大深 聡	2	0	1	0	0
18	宗野 克洋	0	0	0	0	1
コーチ	西村 修					
合計		70	5	26	3	

○はスターター(◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

## 戦評

両者マンツーマンでスタート。1Q開始直後に豊浦#14がバスケットカウントで先制するが、宇部工がすぐに入れかえす。開始1分30秒で豊浦#10が2つ目のファウルで交代すると流れが宇部工に傾く。宇部工は#11を起点にオフェンスを組み立てる。#11のシュートが面白いように入り、一気に点差を広げ12-26で宇部工大量リードで終わる。

2Qは一転して豊浦ペースで始まる。豊浦はディフェンスで圧力をかけていき宇部工は攻めあぐむ。豊浦は得意の速攻がではじめ29-32で宇部工3点リードで前半終了。

3Q豊浦は速攻中心のオフェンスで得点を重ねる。対する宇部工は速いパス回しからドライブや、合わせなどで対抗する。一進一退の攻防が続くが残り18秒で豊浦#12の3Pでついに同点に追いつく。その後宇部工ボール運びのところで痛恨のミス。すかさず豊浦はタイムアウトをとり、豊浦#14の1on1。見事にジャンプシュートが決まり、53-51で豊浦が逆転して終了。

4Q宇部工は3連続ポイントで流れをつかみかけるが豊浦も#13のカットインや#12の3Pが決まり流れを渡さない。しかし5分過ぎから豊浦の足が止まり、オフェンスのリズムがつかめずシュートが落ち始めてくる。それに対して宇部工は#8が3Pやランニングシュートにより、連続得点しリズムを掴む。豊浦はタイムアウトをとるが宇部工の流れを止めることができない。その後も宇部工は着実に得点を重ねていき64-70でタイムアップ。宇部工業が19年ぶり6度目の優勝に輝いた。

記載者

枝折健吾

(所属) 高体連バスケット部